

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人
生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



十一月は
尊師ご生誕の月

谷口雅春先生の人類光明化の願いに応えん!!

《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

幸福になるには先ず微笑みなさい

微笑! それから自分は神の子だと考える

こと。其処から人生即ち、人間と世界とに新

しい楽しい観方が生れて来るのです。

心が憂鬱に沈んでいたのが、愉快に活發に

働いてくるようになります。肉体は健康とな

り、すべての調子が整うて来て、何事も順潮

に運ぶようになり、人と人との争いもなくな

り、すべての人が貴方を祝福するようになっ

て来ます。

微笑みなさい。喜びみなさい。そして「私は

神の子だ」と思いなさい。其処から万事が愉

快に解決するようになるのです。すぐ、あな

たの行き詰っている問題が解決しないにして

も、微笑するときから、一層すべてがよいよ

うに、方向がかわってくるのです。

しかもその微笑が、「人間は神の子だ、幸

福になるより仕方がないのだ」と云う考え

から出発したも

のである場合に

は、更に更に一

層あなたを幸福

にするのです。



谷口雅春先生御夫妻
(生長の家総本山にて『生命の真相』)

(新装新版『真理』
第1巻298頁)

谷口輝子先生のお言葉を心に刻んで

副理事長 岡村 佳明

私は昭和五十七年四月、山梨県富士河口湖町に開設されたばかりの生長の家幹部養成学校の第一期生として入学しました。そして、桜の花が満開の中、担当講師に引率され、現在、谷口雅春先生を学ぶ会副代表を拝命している上野耕治氏や祭祀部長の小林俊朗氏ら同期生六名と共に長崎の生長の家総本山の総裁公邸に入校のご挨拶にお伺い致しました。

公邸玄関に谷口輝子先生がお出ましになられ、「まあ、いらつしやい。ちようど今晚、私が総本山の新入職員のためにお話しをすることになっていきますから、せつかくだからあなた方も是非聴いていらつしやい。」と仰いました。私たちは急遽、予定を変更して残り、先生のご講話を拝聴させて頂くこととなりました。

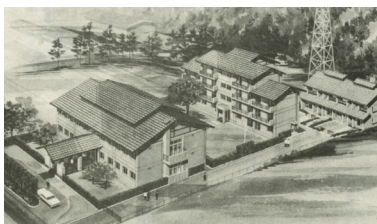
谷口輝子先生は春らしい淡い色のお着物をお召しになって壇上に立たれました。そして、最近、信仰上の考え違いから総本山を退職することとなった本部講師のことに触れられ、大変残念に思っておられること、さらには正しく御教えを学び、信ずることの大切さを諄々とお説きくださいました。そして最後に「どうか、どうか皆さん方は、生涯をかけて谷口雅春先生のために尽くしてください。」と仰られ、私たちに向かって深々と頭を下げられました。

私は、幹部養成学校の生徒や総本山新入職員など、みな二十歳そこそこの若者

に向かつて、谷口輝子先生が深々と頭を下げられお願いされたことに強い衝撃を受けました。四十年経った今でも、そのお姿は心に浮かび、そのお声は耳に響いてまいります。若かった私は、やはり奥様として谷口雅春先生のためにと仰ったのかなと思ひ、先生のお言葉を深く理解できていませんでした。

しかし、四十年後の今日、教団の現状を見るにつけ、谷口輝子先生が「生長の家のために」とか「教団のために」とは一切仰らずに、唯々、「谷口雅春先生のために」と仰ったことは深遠な意味が込められたお言葉であると感じております。常に純一無雑な気持ちで谷口雅春先生に回歸してほしい、そして谷口雅春先生が住吉大神様から授けられ、お説き下さった御教えを正しく歪みなく護り伝えて行つてほしい、そのような願いが込められたお言葉であつたと拝察申し上げております。

尊師谷口雅春先生のご生誕日であり、同時に谷口輝子先生との結婚記念日でもあります十一月二十二日を迎えるに当たり、谷口輝子先生のお言葉を心に刻んで、こころ新たに谷口雅春先生がお説き下さった尊い御教えを正しく次代に伝えていくために一層尽力してまいりたいと思ひます。



廃校とされた生長の家幹部養成学校

誠心込めて “霊牌供養” を行いましょう

人間は死なない、魂は生き通し

現在、活動を休止しているアイドルグループ「嵐」のメンバー・二宮和也さん主演の映画『ラゲリより愛を込めて』が、12月9日より公開されます。この作品の原作は『収容所から来た遺書』（辺見じゅん著）で、かつてこの原作を読み、二宮さん演じる主人公・山本幡男さんの生き方に感動したことを思い出します。



先の大戦後、不当にシベリアへ抑留された方々は約60万人。寒さと飢えの中での強制労働で、約6万人の方々が望郷の念を抱きつつ亡くなられました。また、苛酷な環境に絶望し自暴自棄になられる方もいらしたらしく、“白樺派”という言葉が流行ったといわれています。遺体が白樺の根元に埋められたからでした。

そのような中で、「必ず日本に帰れる日がくる」と仲間達を励まされたのが、山本幡男さんでした。山本さんはアムール川から名前をとり、俳句を作り批評し合う“アムール句会”を始められます。「みんなで帰国出来るその日まで、美しい日本語を忘れないように」という願いからでした。そして、句会を重ねるに従い、疲弊した仲間達の心身は徐々に癒やされ、“帰国できる日が必ずくる”という“希望”がふくらみはじめたのでした。

ところがそのような時、山本さんは病いに倒れ、闘病むなし昭和29年8月25日にハバロフスクのラゲリの病室で亡くなります。山本さんは亡くなる直前の苦しい息の中でお母様、奥様、そして四人の子供達に遺書を書かれました。

山本さんより“希望”を与えられた仲間達は、その恩返しに何としても遺書を家族のもとへ届けようと、厳しい監視下の中で憶える箇所を分担し、

各自心の中で繰り返し復誦して暗記されたのです。それから約2年半後の昭和32年1月に家族のもとへ最初の遺書が届き、最後の遺書が届いたのは、山本さんがこの世を去って33年経った昭和62年の夏のことでした。人間は死なない、魂は生き通し。山本幡男さんの魂の願いは仲間達の心の中で生き続け、家族のもとへと帰られたのでした。

“霊牌供養”の大切な意義について

谷口雅春先生は、御著書『人間死んでも死なぬ』に、霊魂は肉体がなくなっても私たちの身近で生き続けていること。また、御霊様がこの世に残して来た人達に伝えたいこと、知って貰いたいことがあるとご紹介下さっています。

「自分が新しい環境にいることに気がつく、彼等はこの世に遺して来た人達のことをおのずから思い出すのである。霊魂は自分の状態が幸福であるならば愛する遺族の人達に自分の死を悲しんではならないと言いたく思う。（中略）」

しかし最も彼等が望んでいるのは、彼らの愛が霊界に来てから、以前より如何に深くなり、強くなり、浄まったかと云うことを知って貰うことである。」（同書102頁。昭和61年2月15日改訂初版以前は103頁。傍線編集部）

霊界から届く御霊様からの“愛念”をありがたく受け、此方からは“感謝”をお返しするのが、谷口雅春先生に御教示いただいた“霊牌供養”です。

大切な方々の御霊一柱一柱に「お陰で私はとても幸福です。ありがとうございます。御霊様もますます魂の向上を遂げられますように」と祈念し、誠心込めて、霊牌供養をさせて頂きましょう。

物故者顕彰慰霊

先祖供養祭の日程

11月27日（日）午前11時～
12月25日（日）午前11時～
谷口雅春先生報恩全国練成道場

亡き妻からの“愛念”を感じて

宮崎県 永野 雅康（66歳）

先日（8月27日）妻の七回忌法要を行いました。その日の朝、いつものように聖経を読むために招神歌を唱えて、妻の御霊を呼び出したところ、突然私の横に「人」が座っている気が配がし、聖経を誦経している間中、ずっと私の横にその「人」がいる感じがしました。今まで、仏壇の前で聖経を誦経していて、そのような感覚を経験したことはなかったので最初は驚きましたが、懐かしい感じ、温かい感じがしました。きつと、妻が横に座って私といっしょに聖経を誦経していたのだと思います。

法要が終わった翌日、泊まりがけで来てくれた娘夫婦と私と三人で、朝の聖経読誦をしました。温かな幸せな時間でした。妻のおかげだと感謝しました。

下座の行に徹せられた宮原妙子先生の追善供養祭が厳粛に執り行われました

去る9月4日、当事業団の評議員であり医学博士の宮原妙子様「追善供養祭」が、谷口雅春先生報恩全国練成道場において厳粛に執り行われました。



宮原先生の御遺徳を讃える祭文奏上

当日は御祭りに先立ち、「ありし日の宮原妙子先生」と題して映像を通してご生前のお姿やお声を拝させて頂き、御霊様のご遺徳を讃える祭文が奏上され、参列者代表玉串奉奠、聖経『甘露の法雨』『顕浄土成佛経』読誦の内に参列者全員で焼香して感謝の真心を捧げさせて頂きました。宮原様は全国練成会に毎回、お世話係として下座の行に徹してご奉仕くださいました。

その一方で常々、皇統護持を始め日本の現状を深く憂慮され、「日本は住吉大神様のお導きをいただいて正しい方向へ進まなければなりません。そのために生長の家社会事業団と谷口雅春先生を学ぶ会が力を合わせて、一日も早く住吉大神様を祭祀する神社を建立していただきたい」と仰り、尊いご協賛を戴いて参りました。私共は、このお言葉をご遺言と承り、その実現をお誓い申し上げます。

人類の聖典『生命の真相』全巻を拝読し、 聖經『甘露の法雨』の携帯・読誦を実践しよう!!

『生命の真相』と私(第11回)

こんな幸せな日々が
待っていたなんて

岡山県 小村 治子(78歳)

私が『生命の真相』を読み始めたきっかけは、取引先の佐藤時夫さん(社会事業団講師)との出会いでした。私の仕事は保育士ということで話題の多くは子育て問題だったからでしょうか、今から5年前のある日、『生命の真相』誌を紹介して下さいました。そこには保育現場で当惑していました子育ての悩みに対する答えが随所に書かれていて、一気に読み通しました。

出し、めでたくアドバイザーの資格をいただきましたが、その中で谷口雅春先生の御教えに何度も繰り返し触れるたびに、今までの自分が「生長の家」のことは上面だけで、真理も実相も何も解っていないことに気付き、のめり込むように『生命の真相』を本気で読む毎日となりました。

歳を重ねてから信仰にご縁を戴きましたので全くのゼロからの出発でしたが、時間も十分あり朝に夕にご本を読むことができました。今の私は「生長の家」の信仰を生活の芯として、毎朝の先祖供養、毎月の霊牌供養、創立70年記念事業献資を心より喜びさせて戴いています。

改めてご先祖供養の大切さ、感謝の実践、神の子である人間、病気はない、すべての災いはよくなる前兆、心の持ち方一つと信じて、朝目覚めては床に休んでは「実相円満完全健康」と唱えさせて戴いております。



「生長の家教義研修講座」に参加された折に(平成27年11月・岡山会場)

そして同封されていた「教育アドバイザー資格取得講座」に心が引かれ、73歳という年齢で「今さら」と多少の躊躇があったのですが、本物の教育の真髄「生命の真相」を是非とも学び、これまでの悩みだった「近年の子育てに対する問題」の答えをしつかり会得して絶対的な自信を持つて、長年勤しんできた仕事の仕上げにしたいと強く思い申し込みました。

1年間12回の講義を受けレポートを提出していただき、めでたくアドバイザーの資格をいただきましたが、その中で谷口雅春先生の御教えに何度も繰り返し触れるたびに、今までの自分が「生長の家」のことは上面だけで、真理も実相も何も解っていないことに気付き、のめり込むように『生命の真相』を本気で読む毎日となりました。

今日に救いをもたらす 「生長の家」教義実践講座、

12月3日(土)～4日(日)

12:20 開会

16:10 閉会

いよいよ首都圏で開催! 信仰の生活化へ!!



会場のトーセイホテル&セミナー幕張

1日目(12月3日)

はじめに「教義実践講座」を開催する今日的意義[久保文剛講師]

第1講座 谷口雅春先生の悟りへの道(その一)

—「人間神の子」の根本自覚を得るために[安東 巖講師]

第2講座 谷口雅春先生の悟りへの道(その二)

—わが内なる神をあらわす三正行[前原幸博講師]

○信仰生活の中心に神想観をおこう!! <実修>

第3講座 人生に家庭に幸福をもたらす光明生活(その一)

①「心と環境と運命」を変える「唯心所現の原理」[國弘昭義講師]

②日々の生活を輝かせる六つの光明実践法[木下千鶴子講師]

2日目(12月4日)

早朝行事 聖經『甘露の法雨』読誦・神想観[先導:大膳和彦講師]

第4講座 人生に家庭に幸福をもたらす光明生活(その二)

①先祖供養の根本義について[小林俊朗講師]

②「家庭での先祖供養」・「誌友会での先祖供養」の具体的なやり方[前原幸博講師]

第5講座 住吉大神の導きを受けて[上野耕治講師]

—人類光明化・日本国実相顕現の大いなる使命に生きる

結 語 我ら久遠の谷口雅春先生とともに歩まん

—正しいみ教えの伝道者として[安東 巖講師]

主な講義内容

参加を申し込まれる方は、生長の家社会事業団まで連絡ください。
※申込期限:11月15日まで(申込期限前に定員に達した場合は、その時点で締切とさせていただきます)

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

◇元生長の家本部講師 熊本司 講師指導の 『真理』勉強会始まる!!

飛田給道場において聖經法供養課長として多くの人々を救いに導かれた、元生長の家本部講師・熊本司講師指導の『真理』勉強会が始まります。(毎月第1土曜日)

●11月5日(土) 午後1時半～3時半

(12月は「教義実践講座」の開催により休会)

終了後、お申込みの方に個人指導を行います。

●テキスト:新装新版『真理』第1巻

◇『生命の真相』輪読会(毎月22日)

指導:久保文剛講師
(社会事業団理事長)

●11月22日(火)

12月22日(木)

午後1時半～3時半

●テキスト:新編第14巻[頭注版第8巻] 観行篇

◇古事記連続勉強会(新教連東京多摩支部主催)

●11月12日(土)、12月10日(土)

午後1時半～3時半(毎月第2土曜日)

◇定期一般開館日(原則第1・3木曜日11時～15時)

●11月10日、11月17日、12月8日

所在地:東京都国立市富士見台3丁目31-14(JR南武線
矢川駅下車徒歩5分) 皆様のご参加をお待ちしています!



五つの事業を支える奉讀者575名御芳名

これまでご献資下さった方々の御芳名を謹んで記載させていただきます。深甚の感謝を捧げさせていただきます。

生長の家のみ教えを正しく護り
伝えるために!!

1口 33万円の特別献資に
ご協力ください!! (分割も可)

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ①聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から77年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。

そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

(同封のご寄付の申込用紙をご参照ください)

読者の皆さまからの「喜びの声」

★どれも素晴らしく隅々まで拝読致しました。緊迫する情勢の皇国日本を護らんとする熱意に貫かれていました。私達がどれだけ真理国家日本の精神を知り、我がものとし、実践し得るかが日本存亡の鍵、要であると改めて深く思いました。エンジェルマザークラスで使わせていただきます。(千葉県・若松美香)

★機関紙をいつもお送りいただきまして心より感謝申し上げます。29号・30号・31号と続けて再読いたしました。特に安東巖先生の御講話には感激いたしました。涙、涙で鳴咽を堪えつつ読ませて頂

きました。

私も今年の5月に、真理勉強会（鎌倉・輝の会）を立ち上げて活動させていただいておりますので、この機関紙を参加者に是非とも配布したいと思ひます。出来れば各10部ずつお送り頂ければ幸いに存じます。(神奈川県・栗原 茂)

★毎回隅々まで読ませて頂いています。大阪府の馬場則男さんがお書き下さったように谷口雅春先生は社会事業団に対する思いが強かった。著作権の件、雅春先生には先見の明があったと私も常々思っていました。

表紙の安倍元総理が亡くなられた夕刻、郷里の山口県の上空に現れた鳳凰の

形をした雲、この写真を見た私は鳥肌がたちました。これからの日本をそして世界をもっともっと導いてほしかったです。重ね重ね残念で残念でなりません。謹んで哀悼の意を表します。

勉強会の皆さんにこの素晴らしい記事を読んで頂き、又、特別献資にも協力して頂ければ有難いと思ひます。初秋号10部送って頂けますでしょうか。

(静岡県・服部あき子)

感想をお寄せください!!

「躍進する生長の家社会事業団」をお読みいただいた感想を、FAX又は右のQRコードでお寄せください。FAX：042-843-0076



11月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(火)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
4(金)	生長の家の食事の神示祭	11時～	社殿
5(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
10(木)	無病常楽の神示祭	11時～	社殿
12(土)	古事記連続勉強会(新教連)	13時半～	図書館
22(火)	谷口雅春先生ご生誕報恩感謝祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	道場 図書館
25(金)	本来生、不滅の神示祭	11時～	社殿
27(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭 終戦後の神示祭	11時～ 14時～	道場 社殿

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

12月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(木)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
3(土)～4(日)	生長の家教義実践講座	12:20 16:10	習志野市
5(月)	信仰生活の神示祭	11時～	社殿
10(土)	古事記連続勉強会(新教連)	13時半～	図書館
22(木)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
25(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭	11時～	道場
28(水)	日本の實相顕現の神示祭 君民同治の神示祭	11時～	社殿

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讃会」(月額一口1000円)
にご入会ください。

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う
「神癒・聖經供養」祈願

問題解決、神癒の体験続々と!

毎朝9時～10時半、聖經三巻読誦による供養を谷口雅春先生報恩全国練成道場において行っています。どなたでも自由に参加できます。

◇“全国練成道場講師陣”による個人指導

お悩みや心配事がある方は気軽にお申し込みください。(遠方や急ぐ方は電話でも)

人々よ、今日から他に難癖をつける習慣をやめようではないか。あなたがもし他に難癖をつける習慣を改めるならば、あなたの周囲がきっと前よりもいっそう輝き出すだろう。世界が明るくなるであろう。(『生命の實相』頭注版第38巻 幸福篇)